

霧島酒造株式会社 PR オートメーション導入事例を公開

——宮崎から魅力を発信。老舗企業がさらなるブランド認知を目指し DX 強化へ——

広報 PR のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するプラップノード株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：渡辺幸光、以下 プラップノード）は、霧島酒造株式会社様の PR オートメーション導入についての事例記事を公開いたしました。



大正5年から続く九州の老舗企業として、芋焼酎の「霧島」ブランドを確立した霧島酒造株式会社。近年は若年層の嗜好に合わせた商品開発にも注力し、新たな消費者層を獲得するための情報発信に取り組んでいく中で『PR オートメーション』を導入いただきました。

老舗企業のさらなる躍進を支えるツールの活用法について、広報メンバーの山崎さんと徳永さんにお話を伺いました。

詳細はこちら

宮崎から魅力を発信。老舗企業がさらなるブランド認知を目指し DX 強化へ

<https://pr-automation.jp/case/reporter-cooperation/4556/>

【会社概要】

プラップノード株式会社

設立：2020年3月2日

代表者：渡辺 幸光

資本金：2億円（資本準備金を含む）

事業内容：デジタルコミュニケーション領域におけるソリューション提供・PR オートメーションの開発販売

URL：<https://www.prapnode.co.jp/> <https://pr-automation.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

プラップノード株式会社 桃井・野中

TEL：03-4570-3150 Mail：info@pr-automation.jp